

まきあーと ノエル

マルホンまきあーとテラス
初めてのクリスマス



井上 俊次
～ファゴット～



礒 絵里子
～ヴァイオリン～



中川 賢一
～ピアノ～

Program

- ハンガリー舞曲第6番(ブラームス)
- ベートーヴェンの主題によるロンディーノ(クライスラー)
- 死の舞踏(サン＝サーンス)
- ファゴット協奏曲(ダヴィッド)
- 三重奏曲 第2、第3楽章(ブーランク)
- ベルガマスク組曲より「月の光」(ドビュッシー)
- 組曲「展覧会の絵」より「キエフの大門」(ムソルグスキー)
- 「おかえりモネ」より「メインテマ」(藤原 基央)
- 「あまちゃん」より「メインテマ」(大友 良英)
- くるみ割り人形メドレー(チャイコフスキー)

※プログラムは変更する場合があります

ほか

2021.12.2 (木)

19時開演(18時開場)

会場 マルホンまきあーとテラス小ホール
(石巻市複合文化施設)

会場では座席間隔をあけてお座りいただき、
マスクの着用・手指の消毒・検温等の
感染対策にご協力いただきますよう
お願いいたします。

抽選で
X'masプレゼント
当たります

Opening Event Special Price

入場料

全席自由

一般 1,500円
(当日 1,800円)

高校生以下 500円
(当日 800円)

※車いす席希望の方はマルホンまきあーとテラスまでお問合せ下さい。
※未就学児のご入場はご遠慮願います。

【チケット発売日】 10月7日(木) 9:00～

【チケット購入】 マルホンまきあーとテラスホームページより
インターネットで購入できます。

【ホームページ】 <https://makiart.jp> マルホンまきあーとテラス 検索

【プレイガイド】 ・マルホンまきあーとテラス
・河北総合センタービッグバン ・遊楽館

お問い合わせ マルホンまきあーとテラス(石巻市複合文化施設) 〒986-0032 宮城県石巻市開成1-8 ☎0225-98-5630

新型コロナウイルス感染症拡大防止のとりくみ

ご来場の皆様・出演者・スタッフの安全と安心の確保に努めてまいります。会場ではソーシャルディスタンスを確保し、
マスクの着用・手指の消毒・検温等、施設の感染対策にご協力いただきますようお願いいたします。

主催:石巻市/石巻市教育委員会/公益財団法人石巻市芸術文化振興財団

後援:石巻日日新聞社/三陸河北新報社(石巻かほく)/ラジオ石巻FM76.4



©FUKAYA Yoshinobu, aruYz

ヴァイオリン
儀 絵里子

桐朋学園大学卒業後、その才能を高く評価したI.オイストラフ氏に招かれ、文化庁芸術家在外派遣研修員としてブリュッセル王立音楽院に留学し、修士課程大賞を受賞し首席修了。マリア・カナルス国際コンクールほか国内外のコンクールで入賞。オーケストラと共演、宮崎国際音楽祭へは毎年参加、「題名のない音楽会21」「アインシュタインの眼」「クラシック倶楽部」ほかテレビ・ラジオ出演も多く、2010年よりFMヨコハマ「磯絵里子のSEASIDE CLASSIC」のパーソナリティを務めている。ソロ活動に加え、「デュオ・プリマ」「Ensemble Φ(ファイ)」「椿三重奏団」など室内楽でも多彩な演奏活動を展開。(一財)地域創造公共ホール活性化支援事業登録アーティストとしてアウトリーチ活動にも積極的に参加している。デビュー以来10枚のCDをリリース、2020年2月に発売された椿三重奏団のCDは「レコード芸術誌特選版」に選出された。真摯な演奏への取り組み、確かな技量に基づいたヨーロッパ仕込みの洗練された感性には定評があり「気負いのないしなやかな活動ぶりが、クラシック音楽シーンで着実に存在感を放っている」など各媒体で高く評されている。洗足学園大学講師として後進の指導にもあたっている。

【オフィシャルHP】 <http://erikoiso.jp/>



ファゴット
井上 俊次

宮城県石巻市に生まれる。13歳より石巻中学校吹奏楽部にて鈴木清一郎氏の指導の下でファゴットを始める。吹奏楽部員として全日本吹奏楽コンクール全国大会に出場、銀賞を受賞。ファゴットを石巻市民交響楽団ファゴット奏者の菅原政二氏、ソルフェージュを高橋都氏、阿部良子氏に師事。

1980年より東京藝術大学音楽学部附属音楽高等学校にてファゴットを伊達博氏、三田平八郎氏、岡崎耕治氏に師事。1983年東京藝術大学へ入学。1986年日本音楽振興財団主催の日本管打楽器コンクールで入選。同大学卒業生新人演奏会に出演。在学中に新星日本交響楽団に入団。1987年東京藝術大学音楽学部器楽科卒業。同年9月に新宿のJDRサロンでリサイタルを開催。1990年NHK交響楽団に入団。

1983年、1996年にK.トゥーネマン氏のレッスンを受ける。1986年S.トゥルノフスキー氏の公開レッスンを受ける。1998年より1年間、平成10年度文化庁芸術家在外研修員としてドイツに留学。ミュンヘン音楽大学にて、E. マーシャル氏に師事。ミュンヘン・シュタットムゼウムにてリサイタルを開催。バイエルン放送交響楽団のメンバーと共演する。

2001年文化庁特別演奏会にて神奈川フィルハーモニー管弦楽団と協奏曲を共演。2005年NHK交響楽団を退団し、2006年より読売日本交響楽団首席奏者として現在に至る。

現在東京藝術大学、桐朋学園大学、洗足学園音楽大学にて非常勤講師として後進の指導にあたる。



©Shuhei NEZU

ピアノ
中川 賢一

仙台市出身。仙台第二高等学校を経て、桐朋学園大学音楽学部ピアノ専攻卒業。同時に指揮も学ぶ。卒業後、ベルギーのアントワープ音楽院ピアノ科最高課程、特別課程を首席修了。在学中にフォルテピアノ、チェンバロも習得。1997年オランダのガウデアムス国際現代音楽コンクール第3位。1998年帰国後は、ソロ、室内楽、指揮などで幅広く活動。新作初演多数。NHK-FM、NHK東北「ひるはび」などに度々出演。ダンスや朗読など、他分野とのコラボレーションも活発。サントリーサマーフェスティバル、仙台クラシックフェスティバル他国内外の音楽祭に度々出演。ピアノ演奏とトークのアナリーゼも展開し好評を博す。指揮では、東京室内歌劇場、東京フィル、広響、仙台フィル他と共演。

東日本大震災の発生直後から、自家用車に電子ピアノを積みこみ被災地を訪問。被災者の「心の復興」を信条に、音楽を届ける活動を行った。石巻市においては、避難所や被災した幼稚園、小中学校などでのコンサートを実施。また石巻市遊楽館の「サマーコンサート」では、地元合唱団と共演し交流を深めるなど、現在も被災者に寄り添う活動を続けている。

これまでにピアノを高山仁、大岩秀俊、中島和彦、ロベール・グローロの各氏に師事。2001年度宮城県芸術選奨新人賞受賞。現代音楽アンサンブル「アンサンブル・ノマド」メンバー。(一財)地域創造登録アーティスト。お茶の水女子大学、桐朋学園大学非常勤講師。

【オフィシャルHP】 <http://www.nakagawakenichi.jp>

✉ マルホンまきあーとテラスの公演情報をお届けします ✉

つとりの友の会

メールマガジン会員募集中!

QRコードからアクセスしてご登録ください



《アクセス》

お車でお越しのお客様へ

正面駐車場入り口は左折のみの入場となります。ご注意ください。

バス

近隣のバス停は「総合運動公園」となります。

※バスの運行時間にご注意ください

マルホンまきあーとテラス(石巻市複合文化施設)

〒986-0032 宮城県石巻市開成1-8 ☎0225-98-5630

《会場周辺地図》

